

読書活動推進へ向けた取組

福島県立ふたば未来学園高等学校

1 学校の概要（令和5年現在）

- ①所在地 福島県双葉郡広野町中央台一丁目6番地3
- ②学級数・生徒数 学級数16 生徒数399
- ③学校図書館の蔵書数 23102冊

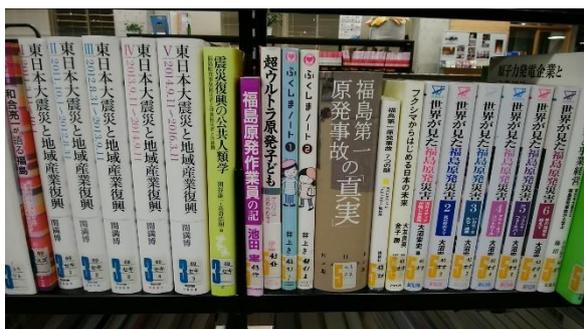
2 読書活動推進へ向けた取組

(1) 生徒が本に親しみ、使いやすい学校図書館環境の充実へ向けた取組

①推薦図書コーナーの設置

- ・「探究授業コーナー（郷土/震災図書コーナー）」

探究授業の資料や震災復興関係図書を設置。また、学習を深めるために福島県や復興庁が公開しているデータやパンフレット等も設置している。



- ・「海外研修コーナー」

ドイツ研修とニュージーランド研修の事前学習を支援するために、国の文化や経済や社会問題を学ぶことができる本を設置。



- ・「その他の常設ミニコーナー（SDG s、時事関連本、司書のオススメ本コーナー）」



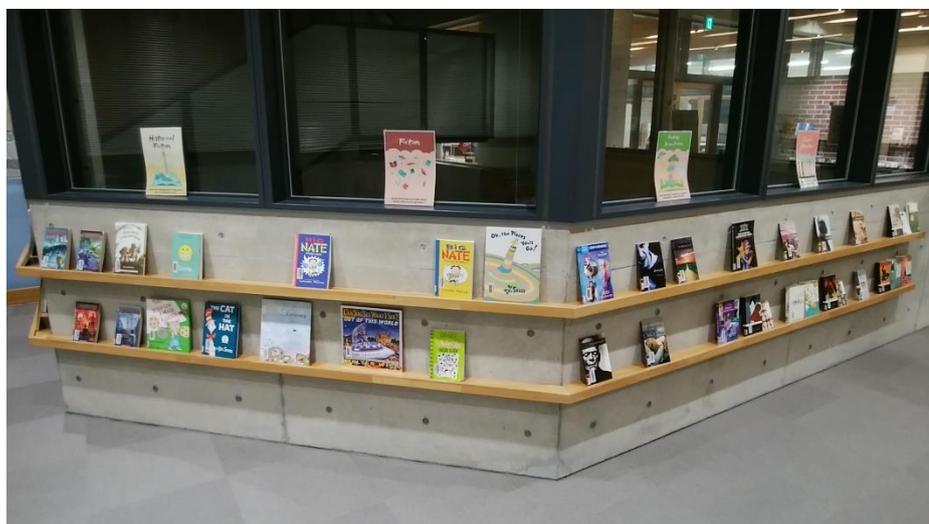
- ・「館内展示」

時季や学内行事に合わせたテーマ展示を行っている。(オリンピックや修学旅行など)
 また、生徒が作成したPOPを使ったおすすめ本展示や、館内ディスプレイを使った図書やDVDの紹介も行っている。



・「英語科教員と連携した洋書コーナー」

英語の教員やALTと連携し、教員が推薦する洋書（図書館所蔵）を分野別に分けて紹介する。図書館内に日本語版がある図書は、日本語版と英語版を並べて展示している。



(2) 生徒の読書推進のための、学校や図書委員会での取組

・「図書委員会 座談会」

開校当初の図書室への思いや図書館の成り立ちの確認、新しい図書館サービスの提案などを行っている。



・「図書館だより」

生徒主導で企画・原稿執筆・紙面デザインを行い、毎月発行している。生徒によるおすすめ本の紹介を中心に、「図書館本の書名で五・七・五」などの図書委員自身も楽しめるような企画をしている。図書館だよりは、学校ホームページにも掲載している。

- ・「選書実習」

毎月11～12月頃に、図書委員の希望者が実際にいわき市内の書店に伺って購入したい本を選ぶ選書実習を実施している。選書実習の希望者がいない場合にも、図書委員会による校内購入希望図書調査を代わりに行っている。

- ・「図書館オリエンテーションの実施」

毎年4月に、国語の授業を1時間使って新入生に向けて図書館のルールと活用方法をレクチャーしている。

- ・「多読賞表彰」

年間に図書館貸出数が多かった上位10名を表彰。

- ・「読書通帳」

読んだ本の書名と一言感想が記録できる。また、1冊ごとに1個のスタンプを貰うページがあり、一定数貯まると図書館で定期購読している雑誌の付録が景品として進呈される。

(3) その他の取組

- ・「図書館報の発行」

1年間の図書委員会の活動報告と図書館利用状況をまとめている。また、教員と図書委員が毎年テーマに沿って文章を寄稿している。

- ・「新聞データベースの利用」

主に探究授業における調査・研究を促進するために、新聞データベースの「朝日けんさくくん」と「ヨミダス for スクール」を利用している。

- ・「いわき市立図書館との展示における連携」

いわき市立総合図書館と連携して、いわき図書館の「図書委員のおすすめ本」展示で生徒が作成した図書POPを展示していただいた。